

ため池ハザードマップ 西ノ池

【浸水想定区域】

このハザードマップは、大雨や地震により異常な状態におかれ、ため池の堤体が決壊した場合を想定し、浸水する可能性がある区域を記載しています。

この地図の浸水区域は、満水の水が溜まっている、ため池の堤体が決壊した場合の最大浸水深を表示しています。

浸水想定区域を把握し、ため池の異常を発見した場合や市から避難勧告等が出されるなど、ため池による災害のおそれがあるとわかった場合には、速やかに避難してください。

なお、浸水想定区域は、実際の浸水区域と異なる場合がありますので、注意してください。

平成29年3月作成

非常時緊急連絡先

救助等⇒消防への通報 119

災害の通報、自主避難する際は⇒豊橋市災害対策本部 (0532) 51-2055

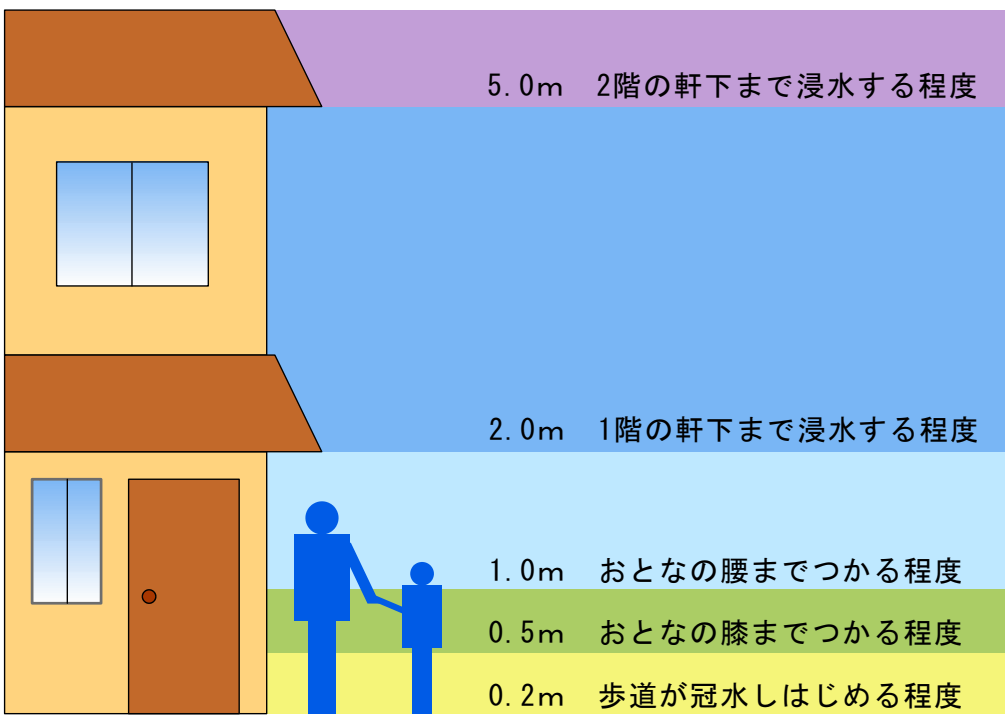
ため池管理に関する連絡先

豊橋市農地整備課 (0532) 51-2495

最大浸水深

- 5m 以上
- 2m ~ 5m 未満
- 1m ~ 2m 未満
- 0.5m ~ 1m 未満
- 0.5m 未満

浸水深の目安



決壊の種類

	ため池の堤体に発生した亀裂などが、水みちとなって、徐々に大きくなり、決壊する場合があります。
	ため池に貯めている水や雨などが、堤体の中に浸透して、斜面のすべりが発生し、決壊する場合があります。また、地震により堤体がゆられることにより、斜面のすべりが発生し決壊する場合があります。
	大雨などにより、ため池に貯めている水が、堤体を越えてあふれ出し斜面を削りとり、決壊する場合があります。

凡例

- 一時避難場所
- 小学校区
- 第一次緊急輸送道路
- 緊急道路（啓開）
- 一般県道
- 保育園
- 消防署
- 急傾斜地崩壊危険箇所
- 排水路
- 到達時間

